

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 令和4年 10月 31日

事業所名：ゆうゆうクラブ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースが確保できています。また学習、活動、発達に応じて空間分け、クールダウンできる空間等の配慮もしています。	・活動によって分けられている、個別の対応のスペースがあり、助かりますとの記載がありました。 ・回収できた回答内では「はい」との意見がほとんどでしたが、「どちらともいえない」[わからない]という回答が若干名ありました。	引き続き活動に応じた環境設定を行うと共に、ソーシャルディスタンスにも配慮して空間の配慮を行なっていきます。
	2 職員の適切な配置	人員配置は整っており、活動や行事などに応じて十分な支援を行なうための調整をしています。	・回収できた回答内では「はい」との意見がほとんどでしたが、「わからない」という意見が若干名ありました。	今後も適切な人員配置を行います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	掲示することで視覚的にもわかりやすいように環境を設定しています。	・回収できた回答内では「はい」との意見がほとんどでしたが「わからない」という意見が若干名ありました。	施設の構造上整備が難しいところについては、今後も継続的に最新の注意を払い対応していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・施設内や教材、送迎車にコロナウィルスを含むウィルスや菌を除去する光触媒を施工しました。 ・コロナ禍で毎日の掃除、消毒の徹底をしています。活動などで衣類等が汚れる場合は、事前説明を行っています。	・回収できた回答内では「はい」との意見がほとんどでした。	日頃の掃除、消毒に加えて安心した環境を整えていきます。保護者を含む外部からの来所者に玄関にて体調確認・検温等を実施し、新型コロナウイルス感染予防対策していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日のミーティングと記録を行っています。		今後もより一層積極的に参画できるように取り組みます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していません。		必要に応じて検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	コロナ禍の中、外部研修受講は難しくなっていますが、動画での受講が出来るようにしています。		今後も現状に合わせた研修の機会を作り、資質の向上を目指します。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	面談や電話で保護者や子どものニーズの聞き取りを行い、分析、作成しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるようになったことや課題がわかりやすいです。</li> <li>・都度、話を聞いてもらっています。</li> <li>との記述がありました。</li> <li>・回収できた回答内では「はい」との意見がほとんどでした。</li> </ul>	引き続き、面談や茶話会で保護者や子どものニーズの聞き取りを行い、分析、作成していきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	全職員で支援方法を検討していくと共に、適宜変更もしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の目標などを示していただいています。</li> <li>との記述がありました。</li> <li>ほとんどが「はい」との回答でした。</li> </ul>	今後も全職員で支援方法を検討していくと共に、適宜変更もしています。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者からの情報と子どもの発達から項目を導き出し、具体的に支援内容を記載しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援が必要だと感じる課題を的確に分析し、支援計画に取り入れて頂いてありがたいです。</li> <li>との記述がありました。</li> <li>ほとんどが「はい」との回答でした。</li> </ul>	今後も保護者からの情報と子どもの発達から項目を導き出し、具体的に支援内容を記載しています。
適切な支援の提供	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った支援を行ない、記録を取り、全職員でモニタリングを行なっています。	ほとんどが「はい」との回答でした。	今後も計画に沿った支援を行ない、記録を取り、全職員でモニタリングを行なっていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	子どもの発達や状況に応じてチーム全体でプログラムを立案しています。		今後も継続してチームでプログラムを立案します。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	日々のスケジュールを決め、活動の計画を立てています。休日に外出等の活動や季節感が味わえる体験も入れています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムが豊富で楽しそうです。</li> <li>・パソコンの活動を楽しみにしています。</li> <li>・いつも色々なことをさせてもらい楽しそうです。</li> <li>との記述がありました。</li> <li>ほとんどが「はい」との回答でした。</li> </ul>	日々のスケジュールを決め、活動の計画を立てています。休日に外出等の活動や季節感が味わえる体験も入れています。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	日々のスケジュールを決め、活動の計画を立てています。休日に外出等の活動や季節感が味わえる体験も入れています。		年間月間の予定表を作成し、季節や時候に合わせたものや、子どもの発達に合わせてプログラムを作成し固定化されないように工夫していきます。

提供（続き）

8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	当日出勤の全職員がその日の業務分担や活動内容、課題、改善策を共有し周知徹底できるようにしています。		引き続き、当日出勤の全職員がその日の業務分担や活動内容、課題、改善策を共有し周知徹底できるようにしていきます。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日、その日の子ども達の様子や振り返り、課題、改善策等気付いた点を報告相談連絡が徹底できるようにしています。		振り返りを共有し、最新の情報を共有します。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録を取ることを徹底し、記録を基に支援内容や手順を共有し、改善に努めています。		今後も継続して支援内容の検証・改善に努めます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	3か月ごとの振り返りと6か月毎にモニタリングや必要時にカンファレンスを行ない、個別支援計画の作成し、日々のミーティングで話し合いをしています。		今後もモニタリングを行い、成長に合わせて計画の見直しを行います。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議依頼はないですが、電話や書面にて情報共有をしています。		障害児相談事業所によるサービス担当者会議が実施される場合は、利用者の状況や課題に応じて参加する職員を選定します。
2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在対象となる利用者はいませんが、必要に応じて対応できる準備は行います。		必要に応じて支援の実施を検討します。
3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在対象となる利用者はいませんが、必要に応じて対応できる準備は行います。		必要に応じて支援の実施を検討します。

関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	主に保護者からの聞き取りや書面での情報共有が多いですが、相互理解に努めています。		今後も積極的に行いたいと思います。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要に応じて、関係各機関と連携を取りながら障害福祉サービスへの移行をする場合、支援内容の情報提供を行っています。		現在対象の利用者がいないが、必要に応じて各機関と連携を取りながら情報を提供します。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	子ども家庭センターと情報共有を行っています。		今後も積極的に行いたいと思います。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	それぞれの学校では交流する機会がある為、事業所では行っていません。	・小学校に行っているので特に必要は感じない。 ・特に必要とは思わない。 との記述がありました。 「いいえ」「どちらともいえない」との意見が多かったです。	保護者様に確認したところ、要望は無く事業所として実施の予定はありません。必要に応じて実施を検討します。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行事へ招待は行っていません。		事業所として実施の予定はありませんが、必要に応じて実施を検討します。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	丁寧な説明を心がけており、その後の電話等による確認や相談にもお応えしています。	ほとんどが「はい」との意見でした。	今後もより分かりやすい説明を心がけます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧な説明を心がけており、その後の電話等による確認や相談にもお応えしています。	ほとんどが「はい」との意見でした。	より丁寧に分かりやすい説明を心がけます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	コロナ禍でもあり、積極的には行っていません。	・特にプログラムは行われていないが、その都度相談に乗ってもらっている。 ・アドバイスをいただき、それを家庭で取り入れることはしています。 「いいえ」「どちらともいえない」との意見が多かったです。	今後、検討していきます。

4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	活動ノートや3か月ごとのフィードバック、面談時での報告で理解を深め合っています。コロナ禍もあり、送迎時での会話は最小限に控え、電話などで対応しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィードバックに詳しく書かれており、できるようになったことや課題がわかりやすいです。</li> <li>・学校へ情報として出しています。</li> <li>・何かあったときは必ず伝えて下さるので安心していきます。</li> </ul> <p>との記述がありました。</p>	今後も継続して、日々の連絡ノートや電話による相談対応も行なっていきます。
5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	日々の連絡ノートや電話による相談対応を行うようにしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものことを理解してくださっている先生に何かあったときに相談できることが心強いです。</li> <li>・都度、相談に乗ってもらえて助かります。</li> <li>・悩みなども聞いていただきありがたいです。</li> </ul> <p>との記述がありました。</p>	日々の連絡ノートや電話による相談対応を具体的にを行うように努めます。
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年4回 保護者会を実施し、意見交換会の場を増やしていきたいですが、コロナ禍の影響もあり、個別面談に変更しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早くコロナが落ち着けばよいと思います。</li> <li>・コロナウイルスの影響で保護者会の開催が出来ないのが残念です。</li> <li>・「ZOOM等オンラインでの保護者会があればなおいい」</li> </ul> <p>との記述がありました。</p>	今後、コロナ禍の状況をみながら保護者会を実施し、意見交換会の場を増やしていきます。
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	すぐに対応しています。苦情の原因となる要因に対しても対策を取り、繰り返さないように工夫しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「苦情がなかった」</li> <li>・そのようなことがない為わからない。との記述がありました。</li> </ul>	今後も苦情があった場合の迅速かつ適切な対応を実施します。
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々に合わせて配慮出来る様にしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどが「はい」との回答でした。</li> </ul>	今後も個々に合わせて配慮出来る様に努めていきます。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信	毎月の通信を発行し、活動の様子やお知らせ、行事予定を掲載しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信で子どもたちの様子という写真付きのお便りをいただけるのは活動がわかりやすく嬉しいです。との記述がありました。</li> </ul>	毎月の通信を発行し、活動の様子やお知らせ年間行事予定を掲載していきます。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	取り扱いには十分注意し、全職員に周知徹底しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどが「はい」との回答でした。</li> </ul>	今後も全職員に周知徹底していきます。写真の掲載、販売に関しては同意書を確認していきます。



非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員に周知徹底すると共に、保護者会などを通じて保護者への周知にも努めています。	ほとんどの人が「はい」との回答でしたが、若干名「わからない」との回答が1名ありました。	継続して職員に周知徹底すると共に、保護者会などを通じて保護者への周知にも努めます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回の訓練を実施しています。実施前後には通信でもお知らせしています。	ほとんどの人が「はい」との回答でした。「わからない」「どちらともいえない」が若干名ありました。	定期的実施すると共に、実施した報告を通信などでも発信していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年1回必ず研修を実施し、途中入社 of 職員にもその都度研修をおこない、周知できるようにしています。		今後も継続して研修を行い、人権擁護・虐待防止への意識向上に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象となる事例はありませんが、必要時は十分に配慮し、保護者に説明をした上で継続的な必要があれば個別支援計画に記載する予定です。		現在、対象となる事例はありませんが、必要時は十分に配慮し、保護者に説明をした上で継続的な必要があれば個別支援計画に記載する予定です。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在対象となる児童はいませんが、必要時には医師の指示書に基づき対応をします。アレルギー以外での保護者の希望にも対応しています。		現在、対象となる児童はいませんが、必要時には医師の指示書に基づき対応をします。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	その都度共有し、事故防止に繋げています。同じことを起こさないようにファイルを共有閲覧できる場所に置いています。		今後も引き続き、書面と会議で事例を共有し再発防止に努めます。